



## プロジェクト名称

# エコアクションポイントプロジェクト

## プロジェクト活動概要

### 背景

芝浦工業大学大宮キャンパスは「グリーンキャンパス」ということで緑があふれ環境に優しいキャンパスということで売っている。しかし、ほとんどの学生は環境に対する関心はない。たとえ、意識が高まっても行動が伴わないのが実情である。経済的インセンティブ(=ポイント)で、環境活動への参加を後押ししたい。

### 手法

本学の環境関係団体が催す環境活動に参加する又は環境行動をとることで「エコアクションポイント」が貯まり、一定ポイント貯まると生協で使えるようになる。また、本プロジェクトが環境活動の開催情報をまとめて配信することで、一般の学生も参加しやすくなる。

### 協力団体

学生環境委員会、大学生協、大宮学生課、学事課ISO事務局

### 協力していただきたい団体

工学部学生会、システム理工学部学生自治会、生協学生委員会、場助っ人、グリーンネイチャー、アジア学生とのサステナブル都市協働提案6、石垣島を元気にするプロジェクト

### エコアクションポイント参加対象

芝浦工業大学大宮キャンパスに通う学生および教職員 約5100人（食堂500円券は先着700名）

### プロジェクトの目的・必要性

#### 1) 一般学生の意識向上

環境活動に参加することで、環境に向き合うきっかけとなり環境に対する興味を持ってもらう。

#### 2) 環境関連団体の活動の活性化

一般学生を招くために環境活動を開催することで、普段以上に活動を活性化できる。また、知識や興味がない学生へ説明をすることで、これからの活動に生かせればと思う。

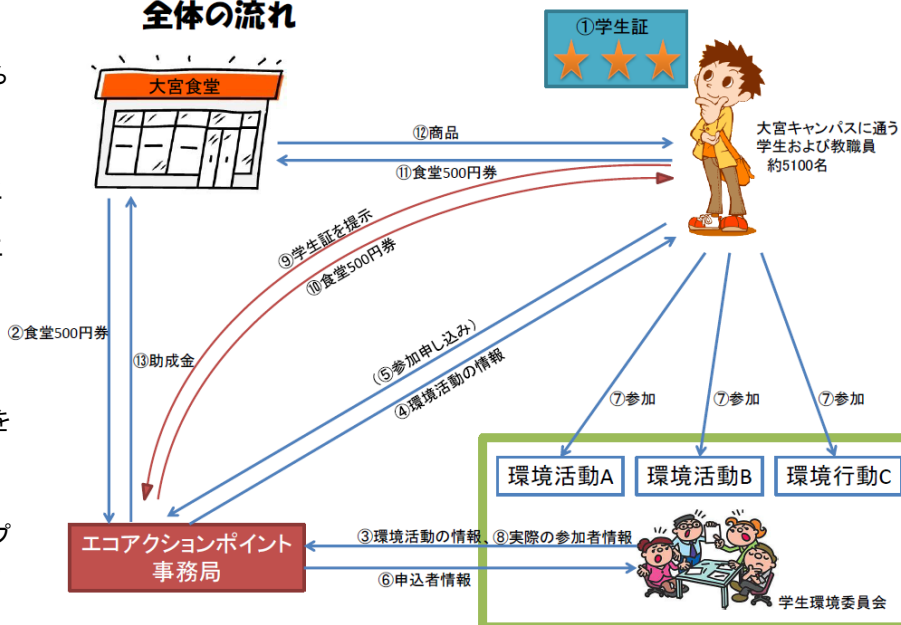
#### 3) 大宮キャンパスの美化

環境関連団体だけでなく、多くの学生にも参加してもらうことで、総活動人数が増える。これにより、より大規模で徹底した環境活動を展開することができる。

#### 4) 外部への情報発信

芝浦工業大学大宮キャンパスで行われる本プロジェクトを他の大学に広めることで、活動に行き詰っている環境団体の良いヒントになればいい。また、芝浦工業大学大宮キャンパスを「グリーンキャンパス」として認識してもらう。

## エコアクションポイント制度の 全体の流れ





## 活動状況報告 & 活動写真など【活動期間：2012年6月18日～9月30日】

### ◆説明活動

なるべく多くの方に理解していただけるように5月8日の第1回環境に関する懇談会、7月4日の第2回環境会、7月20日の「エコロジーは好きですか?」、10月9日の第2回環境に関する懇談会にて環境に興味がある学生や環境系団体の皆さんに本プロジェクトについての説明を行い、協力していただけるように説明をしました。また、学生環境委員会、大学生協、大宮学生課、学事課ISO事務局とも何度も協議し、企画を具体化していきました。

### ◆ISO全国大会への参加

8月20日・21日に千葉大学西千葉キャンパスで行われたISO全国大会IN千葉大学に参加して意見交換をしてきました。北海道大学(SCSD)、岩手大学(岩手大学環境マネジメント学生委員会)、東北大学(環境サークル RNECS)、高崎経済大学(水口ゼミナール)、千葉大学(千葉大学環境 ISO 学生委員会)、工学院大学(工学院大学環境 ISO 学生委員会)、東京都市大学(環境情報学部 ISO 学生委員会)、信州大学(信州大学環境 ISO 学生委員会)、山梨県立大学(学生環境委員会)、中部大学(ESD エコマネーチーム)、三重大学(三重大学環境 ISO 学生委員会)、鳥取環境大学(学生 ISO 委員会)、芝浦工業大学(学生環境委員会)の13大学200名が集まりました。午前中は「世界が100人の村だったら」の池田香代子さんの基調講演。午後は各大学の活動紹介と分科会(テーマごとに分かれての討論)でした。分科会では「団体外の人に協力してもらうには?」というテーマに参加しました。「めんどくさいと思ってるんじゃないか」とか「メリットがあれば参加するんじゃないか」とか議論が進んでいったのですが、1人の学生が疑問を持ちました。私達は自分たちの活動が正しいと思いついて、活動に参加しない学生を見下していないか。「私達はこんなに良いことをしているのに、あいつらは何でやらないんだ」と考えていないか。そんな考えの私達に、普通の学生は協力してくれないだろうし、そもそも「協力させる」ということ考え自体が間違っていると思う。私達が満足するために誰かに「協力させる」のではなく、みんなで「参加」して楽しむべきだ。イメージとしては「仲間内に対して飲み会の誘いをする」って感じじゃなければ駄目だ。私達は幹事であり参加者を楽ませる必要がある。みんなを誘って人が集まらなければ、つまらなかったらろうと反省して企画を練り直すべきであって、「何であいつらは参加しないんだ!」と思うのは筋が違わないか。自分達が「誰かがやらなきゃ、みんなでやらなきゃ」という義務感で動いているならば、環境イベントへの参加の必要性を訴えれば良いし、自分達が「楽しい!」と思ってるのであれば、その楽しいを共有できるような環境イベントを考えれば良いと思います。今後の活動に活かせれば良いです。

### ◆TOTへの広告掲載

学生向け学内広報誌「TOT」に広告掲載を依頼し、9月27日に原稿を提出しました。次回11月に発行予定の秋号に掲載されます。



**先着700名様限定で大宮食堂で使える500円券をプレゼント!**

**エコアクションポイント制度 11月10(土)より期間限定で導入決定!!**

先着700名様限定で大宮食堂で使える500円券をプレゼント!

芝浦工業大学の環境関係団体や学生環境活動に参加する又は環境行動をとることで「エコアクションポイント」が貯まり、一定ポイント貯まると卒業まで使える500円券が交換できます。環境活動の励みは、芝浦工業大学「E-action」の学生生活のタブの緑色ページを通じて事務局がまとめて配信します。興味を持った環境活動があれば、ぜひ積極的に参加してみてください。ただし、事前申し込みが必要な環境活動もありますので、予めご了承ください。

エコアクションポイントとは、本学に在学する学生に在籍している人に対するご貢献となる制度にしたいと考えています。自動車に乗らずに自転車を使う人、缶のゴミを捨てる人、部屋の照明をこまめに消す人、そんな人を見つけてあげたいです。ただ、多くの環境行動は行ったことを確認するのが難しいので、大宮キャンパス内のエコアクションポイント事務局(事務局)には環境系団体が所属する環境活動への参加でポイントが貯ります。

お問い合わせ先  
学生プロジェクト「エコアクションポイントプロジェクト」事務局  
芝浦工業大学 大宮キャンパス 環境政策研究室  
担当 環境システム学科 4年 平岡広太郎  
連絡先: 08077818309@it.ac.jp

どんなことでも構いませんので、お気軽にご連絡ください。

## 今後の活動計画、目標、意気込みなど

### ◆今後の予定

- 10月・ポイント調整の協議会(15日を予定)
- 11月・エコアクションポイント期間開始
- 11月・環境強化週間
- 12月・エコアクションポイント期間終了
  - ・ポイントを交換しにきた学生に対し環境に関するアンケートを実施
- 1月・アンケートおよび生協の利用状況の集計、分析
- 2月・芝浦生に対する結果報告
- 3月・他大学への情報発信
  - ・来期への準備

### ◆今期の意気込み

今年は学生環境委員会も立ち上がり、環境関連団体のやる気も高まっている。この機を逃さず、大宮キャンパス全体の活性化に繋げたい。

### ◆長期的な意気込み

大宮キャンパスだけではなく、商店会と協力して東大宮全体で地域ぐるみの環境活動に広めたい。